※関係機関等との協議検討状況により、今後変更となる可能性があります。

計画平面図（ゾーンごとの主な整備内容）

赤：文化財の価値を高める保存管理に関する整備　青：文化財の価値を伝える活用に関する整備　緑：利用と安全に関する整備

台地部（A－1）

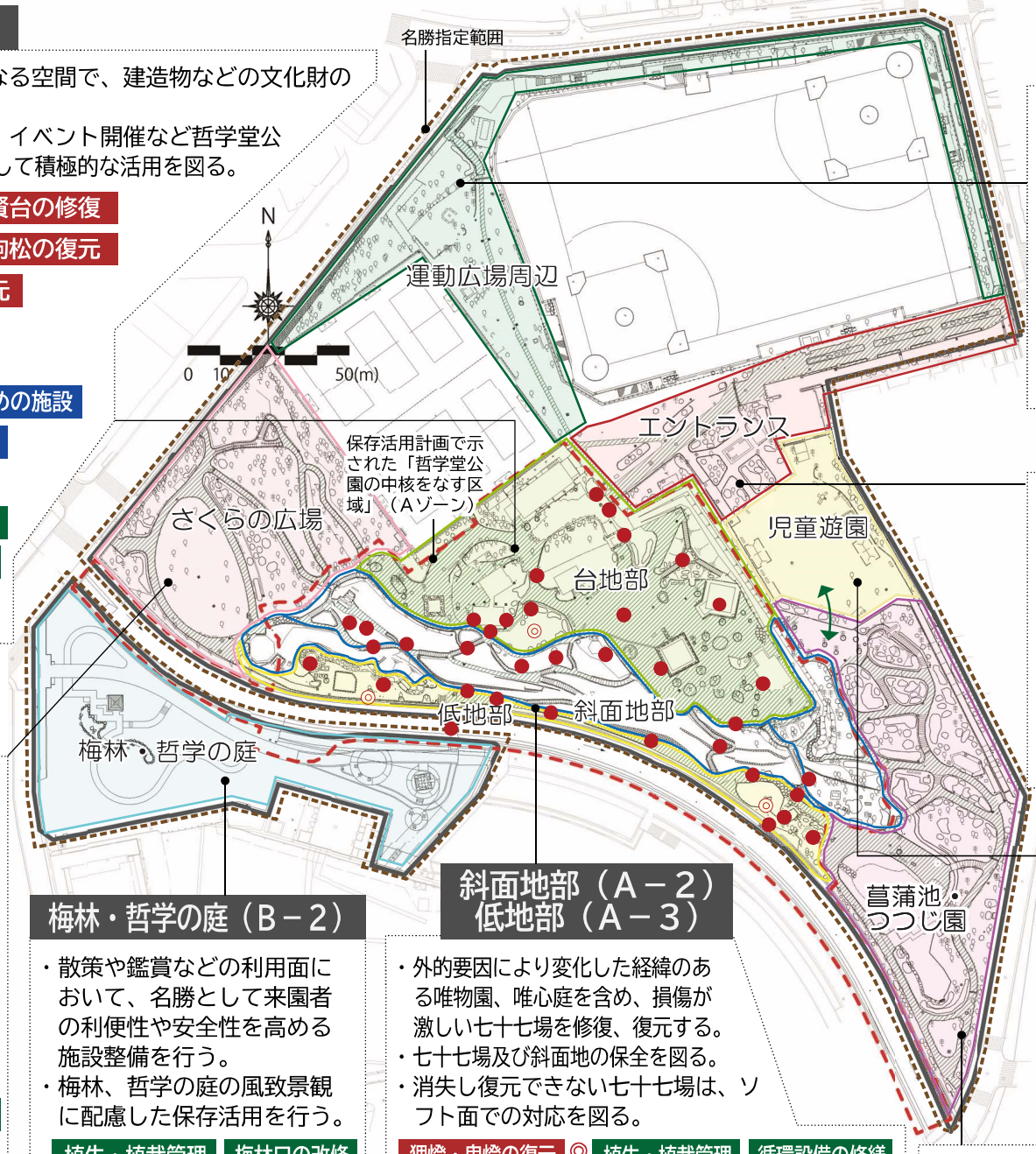
・哲学堂の名の由来となる空間で、建造物などの文化財の価値を高める。
・古建築物の特別公開、イベント開催など哲学堂公園の中核をなす空間として積極的な活用を図る。

常識門の修復　六賢台の修復
霊明閣の修復　天狗松の復元
その他七十七場の復元
◎：復元　●：修復
石標の整備
公開・普及・活用のための施設
七十七場の解説表示
植生・植栽管理
舗装の改修（時空岡等）
給排水設備等の改修
管理棟の建て替え

さくらの広場（B－3）

・花見で賑わう「さくらの広場」の利用面において、名勝として来園者の利便性や安全性を高める施設整備、及びサクラや樹林などの風致景観に配慮した保存活用を行う。

植生・植栽管理
哲学堂公園案内板
園路・舗装・柵等の改修
下田橋口の改修
給排水設備等の改修
トイレの改修



梅林・哲学の庭（B－2）

・散策や鑑賞などの利用面において、名勝として来園者の利便性や安全性を高める施設整備を行う。
・梅林、哲学の庭の風致景観に配慮した保存活用を行う。

植生・植栽管理　梅林口の改修
哲学堂公園案内板
梅林の木橋修繕

斜面地部（A－2）低地部（A－3）

・外的要因により変化した経緯のある唯物園、唯心庭を含め、損傷が激しい七十七場を修復、復元する。
・七十七場及び斜面地の保全を図る。
・消失し復元できない七十七場は、ソフト面での対応を図る。

狸燈・鬼燈の復元 ◎　植生・植栽管理　循環設備の修繕
七十七場の復元 ●　石標の整備　哲学堂公園案内板
七十七場案内板・解説表示　階段・手摺・柵等の改修

運動広場周辺（B－5）

・都市公園としての利用にも配慮し、近隣住民の運動レクリエーションの場として、利用者の利便性や安全性を高める施設整備、風致景観に配慮した保存活用を行う。

中野通口の改修　給排水設備等の改修
植生・植栽管理　哲学堂公園案内板
運動施設脇の園路の幅員等改善
野球場周辺への車いす動線の整備

エントランス（B－6）

・哲学堂公園へのアプローチにふさわしい導入の演出（並木など）や景観形成を図る。
・哲学堂公園の来園者へのサービスの充実を図るとともに、修景にも配慮する。

七十七場の案内板　哲学堂公園案内板
名勝指定に係る標識等の設置　正面門口の改修
舗装・給排水設備等の改修　植生・植栽管理
車いす使用者用駐車スペースの整備

児童遊園（B－4）

・近隣住民の遊び場及び広場として、利用者の利便性や安全性を高める施設整備、風致景観に配慮した保存活用を行う。

藤棚の修繕　フェンス・ごみ置き場等の景観改善
トイレの改修　遊具の計画的な更新　植生・植栽管理
給排水設備等の改修　つつじ園へのアクセス路の整備

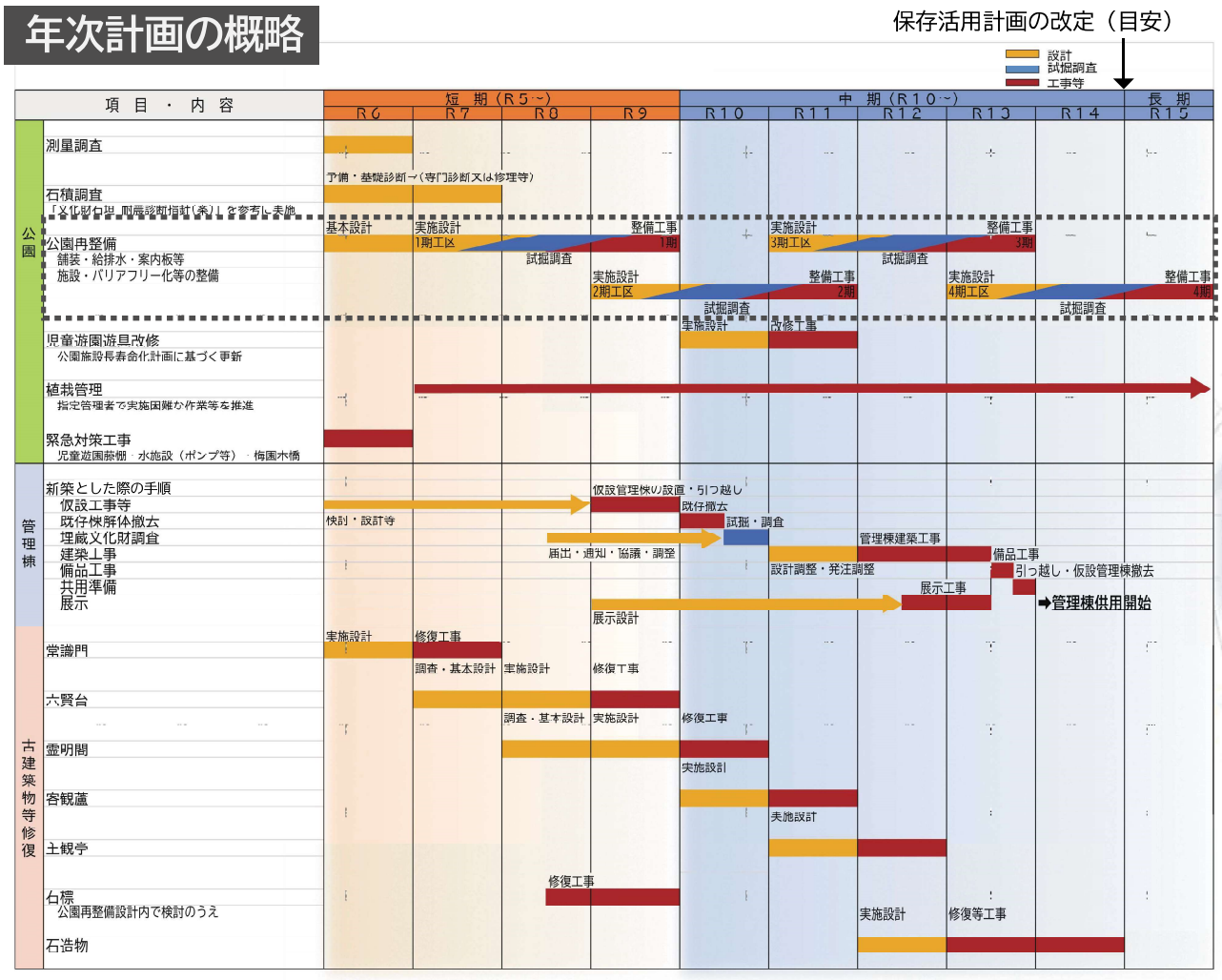
菖蒲池・つつじ園（B－1）

・散策や鑑賞などの利用面において、名勝として来園者の利便性や安全性を高める施設整備、及び風致景観に配慮した保存活用を行う。

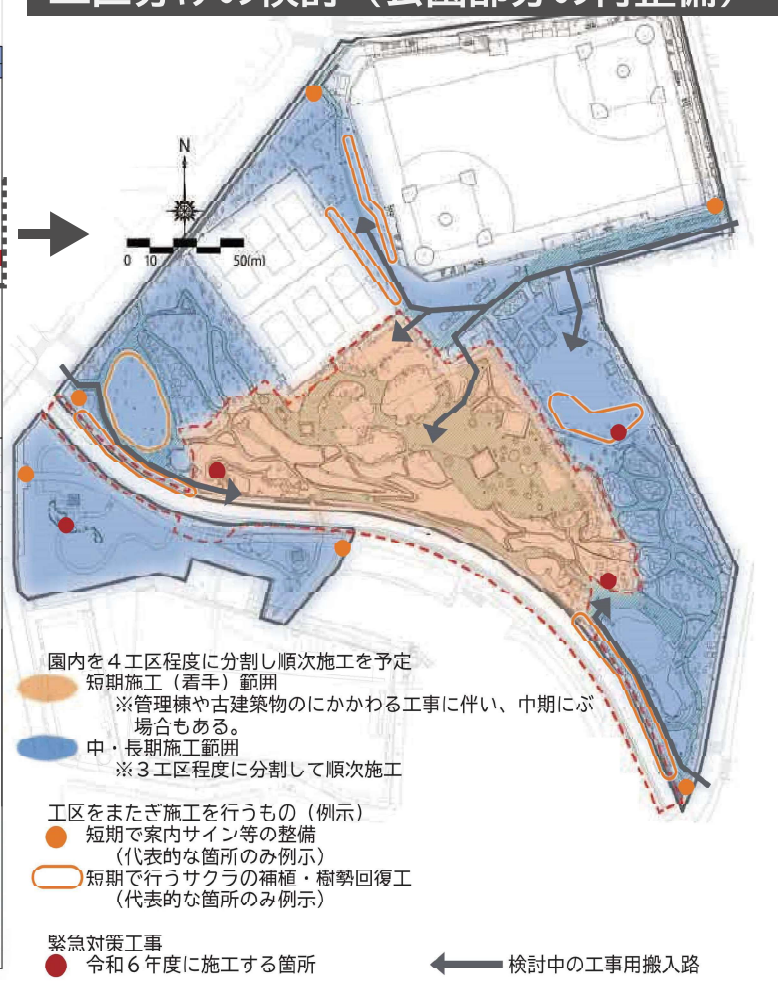
循環設備の修繕　植生・植栽管理　四村橋口の改修　トイレの改修

再整備の進め方（スケジュール）

年次計画の概略



工区分けの検討（公園部分の再整備）



※再整備事業の進捗について、継続的な情報発信の場を設けることを検討する。
※今後も地域説明の場を設けながら進めていく。